



## AIR断震 倶楽部通信 37

世界初!空気の力で家を浮かす!  
揺れない家が家族を守る



「究極の地震対策住宅」の株式会社三誠AIR断震システムです。  
株式会社三誠AIR断震システムは、株式会社三誠のグループ会社です。  
両社の担当者と名刺交換させていただいた方々に配信しております。  
※このメールはテキストメールでもご覧になれますが、HTML形式で配信しております。

### 元日に起こった令和6年能登半島地震では 住宅の全壊・半壊・一部破壊の被害が6万棟超も発生



2024年元日の16時10分に発生した「令和6年能登半島地震」は、マグニチュード7.6（最大震度7）という大きなもので、240名の方が亡くなるという悲劇を引き起こしました。発生から40日以上経つ2月9日までに1600回を超える余震が続いています。

今回の地震では、地震動による建物の被害も大きく、全壊・半壊・一部破損の住家被害が起きました。石川県だけでも約6万棟の住家が被害を受けています。地震後から多くの専門家が被災地を回り、被害状況を調査しています。当初、全壊した住家の多くは、1981年より前の旧耐震基準によって建てられたものが多いとみられていましたが、その後の調査で1981年に施行された新耐震基準をクリアした住宅も倒壊していることがわかりました。「耐震基準を厳守して建てられたものなのに何故?」という疑問も湧いてきますが、そもそも「耐震基準をクリアしていれば、地震が来ても大丈夫」という考え方が間違っているようです。

詳しくはHPへ▶

### 日本海側では「大地震は起きない」と安心はできない 過去にも多数の大地震が起こっている

これまで懸念されていた巨大地震は、南海トラフ地震、首都直下地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、中部圏・近畿圏直下型地震など、いずれも太平洋に面した地域を震源とするものでした。それだけに、今回日本海側で発生した令和6年能登半島地震には驚いた方も多かったと思います。しかし過去141年の間に、日本海側を震源とするマグニチュード6を超える大きな地震は、表のように16回も発生しています。

#### ●日本海側で発生した主な大地震

発生年月日	名称	マグニチュード(M)
1883年 12月7日	庄内沖地震	7.5
1872年 3月14日	浜田地震	7.1
1892年 12月9日	能登半島西岸地震	6.4
1927年 3月7日	北丹後地震	7.3
1939年 5月1日	男鹿地震	6.5
1940年 8月2日	積丹半島沖地震	7.5
1947年 11月4日	北海道西方沖地震	6.7
1948年 6月28日	福井地震	7.1
1964年 5月7日	男鹿半島沖地震	6.9
1964年 6月16日	新潟地震	7.5
1983年 5月26日	日本海中部地震	7.7
1993年 2月7日	能登半島沖地震	6.6
1993年 7月12日	北海道南西沖地震	7.8
2004年 10月23日	新潟県中越地震	6.8
2007年 7月16日	新潟県中越沖地震	6.8
2024年 1月1日	令和6年能登半島地震	7.6

中でも1983年5月26日に発生した日本海中部地震はマグニチュード7.7という大きなもので、発生した津波などにより100名を超える方々が命を落としました。太平洋沿岸の地震の多くはプレートの移動による地震が多いのですが、日本海側で発生する地震の原因はどのようなものなのでしょうか。

詳しくはHPへ▶

### 地震が起きたその時、家を浮上させいのちと家財を守る!

#### 「エアー断震システム」

地震の揺れを感知すると瞬時にセンサーが作動。エアータンクから空気を送り込んで家を浮かせ、揺れを建物に伝えずらくします。

震度7の揺れを約1/30に軽減



▲国立研究開発法人 防災科学研究所での実証実験の様子

震度7を想定した住宅の浮上実験をご覧ください。

詳しくはHPへ▶

「AIR断震倶楽部通信」  
バックナンバーはこちらから▶

バックナンバー▶

「エアー断震システム」  
詳しい資料請求はこちらまで▶

資料請求▶

「エアー断震システム」  
の効果を体感してみませんか。  
関東に4カ所体験できる展示場があります。

展示会場▶

☆☆私たちは、地震災害から一人でも多くの命を守るのに本気です!!  
この思いにご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。  
最後までお読みいただき、ありがとうございました。

《送信者》

株式会社 三誠AIR断震システム  
〒104-0033 東京都中央区新川1-6-1 2 M&Sビル3階  
TEL: 03-3551-0272 FAX: 03-3551-0273  
info@airdanshin.co.jp https://airdanshin.co.jp

※このメールの内容に関するご意見・ご質問はこちら